

2022年度 夏季セミナー

公益社団法人 日本放射線技術学会 近畿支部
支部長 南部 秀和
学術委員会

コンピュータ技術の発展によって、臨床現場で Dual-energy CT (DECT)の臨床稼働が広まりつつあります。従来の白黒で表現される CT 値だけでなく、DECT は任意エネルギーの仮想単色 X 線画像・物質密度画像・電子密度画像など様々な情報をもたらす、CT 画像に彩をもたらししてくれます。DECT と一言にいても、撮影原理は様々で、各手法に一長一短があります。本セミナーでは DECT の様々な手法の基礎を理解し、実際の運用から CT 画像検査の新潮流である DECT が臨床現場にもたらす恩恵を探っていきます。基礎から応用までのご講演になりますので、DECT ユーザーにとっても、そうでない方に対しても有意義なセミナーになります。皆様のご参加をお待ちしています。

記

テ ー マ : 『CT 検査の新潮流を探る —Dual-energy CT がもたらす恩恵—』

日 時 : 2022年7月3日(日) 13:00 ~ 17:15 (12:30 開場)

※Web ライブ配信のみ。

現地開催+Web ライブ配信のハイブリッド開催を目指しておりましたが、コロナ禍の状況をみて、Web ライブ配信のみとさせていただきます。近畿支部ホームページにて最新情報をご確認ください。

参加費 : 会員 1,000円 非会員 2,000円

募集人数 : Web ライブ配信 : 無制限

申込期間 : 2022年5月16日(月) ~ 6月17日(金)

申込方法 : 会員システム『RacNe (ラクネ)』にログインしてお申し込みください。

非会員でもご利用いただけます。

申し込み手続きをする前に、申込の手順 <http://www.jsrt.or.jp/data/seminar-entry/> をご一読ください。

※E-mail アドレスは、必ず連絡可能で添付文書が受け取れるアドレスを正確にご登録ください。

※お申し込み後、登録確認メールを受信できない場合は、お問い合わせください。

※申し込み締め切り後に受講の可否について連絡がない場合は、お問い合わせください。

※メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに入っていないかご確認ください。

※「オンラインセミナー利用規約」(https://www.jsrt.or.jp/data/pdf/etc/kiyaku_seminar.pdf) を遵守してください。

※セミナー参加費についてキャンセル可能期間終了後は原則、返金できませんので、予めご了承ください。

※参加証明書は、当日のログイン履歴から聴講時間を確認し、2/3 以上聴講された方に発行いたします。

問 合 先 : E-mail sciences@jsrtkinki.jp

U R L : 近畿支部ホームページ <http://www.jsrtkinki.jp/>

そ の 他 : 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 認定単位 : 1 単位

医学物理士認定機構 2 単位 (認定コード G1/G2, 認定番号 : JBMP-2022-G-03)

日本 X 線 CT 専門技師認定機構 講師単位数 2 単位 受講者単位数 5 単位 (種別 II-2 半日)

プログラム :

13:00~13:05 開会挨拶

【第1セッション DECT の原理と臨床】

- 13 : 05～13 : 40 「Dual-energy CT 概論」
京都大学医学部附属病院 伊良皆 拓
- 13 : 40～14 : 25 「臨床医目線の上腹部 Dual-energy CT」
岐阜大学医学部附属病院 野田 佳史
- 14 : 25～15 : 10 「Dual-energy CT が放射線治療にもたらす恩恵」
弘前大学大学院 青木 昌彦

【第 2 セッション DECT 撮影技術】

- 15 : 25～16 : 00 「Dual-energy CT はどこまで有用？ 当センターの使用経験踏まえて —実質系領域—」
兵庫県立淡路医療センター 高田 尚紀
- 16 : 00～16 : 35 「血管系の造影 CT 検査における Dual-energy CT の活用方法」
岐阜大学医学部附属病院 三好 利治
- 16 : 35～17 : 10 「広がる Dual-energy CT の応用 —放射線治療領域での実際—」
大阪国際がんセンター 鷺尾 颯
- 17 : 10～17 : 15 閉会挨拶
以上